

平成26年 労働者死傷病報告受理件数表

平成27年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		2			2			1	5	8	-3
		139	292	49	238	25	46	11	800	727	73
食料品製造業		1							1	1	
		41	107	4	46	7	15	2	222	194	28
鉱業			1						1	4	-3
建設業		4	2		5	1			12	4	8
		91	94	12	59	19	10	7	292	279	13
木造家屋等建築工事			1			1			2		2
		11	32	2	5	4	4	2	60	50	10
交通運輸・貨物取扱業					3				3		3
		63	147	15	90	8	7	1	331	309	22
道路貨物運送業					3				3		3
		53	126	13	80	4	6	1	283	258	25
林業		6		7		4	3	2	22	24	-2
上記以外の事業			4	1		1		1	7	5	2
		207	348	80	161	63	34	41	934	909	25
卸売業・小売業			1	1		1			3		3
		56	133	28	44	14	12		287	262	25
通信業										1	-1
		20	25	6	13	3	1		68	67	1
医療保健業・ 社会福祉施設											
旅館・ホテル業			1					1	2	1	1
		1	15			10		12	38	41	-3
計		6	6	1	10	2		2	27	17	10
		506	882	163	548	119	100	62	2,380	2,252	128
前年同期		4	3	1	6	1	1	1	17		
		472	819	149	534	93	112	73	2,252		
増減		2	3		4	1	-1	1	10		
		34	63	14	14	26	-12	-11	128		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
転倒災害	1							1	3	-2
	140	243	41	151	36	29	18	658	508	150
食料品加工用機械災害										
	4	19	4	7	1	2		37	44	-7
建設機械災害		1		1				2	1	1
	6	7	2	8	3	1	2	29	35	-6
クレーン・玉掛災害				1				1		1
	2	28	2	13	2	3	1	51	37	14
外国人の災害									1	-1
	3	33	7	57	4	2	1	107	115	-8
公共工事の災害	3							3	1	2
	15	9	1	9	2	3	1	40	35	5
交通労働災害				3	1			4	3	1
	18	52	11	34	10	2	1	128	144	-16
荷主先災害										
	30	74	8	43	2	4		161		

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上の労働者死傷病報告を集計しています。
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

平成26年 死亡災害発生状況

平成27年3月末確定
群馬労働局

業種 \ 年	24年	25年	26年	対24年比	対25年比
製造業	2 ()	8 ()	5 ()	3 ()	-3 ()
鉱業	1 ()	()	()	-1 ()	()
建設業	5 ()	4 ()	12 ()	7 ()	8 ()
交通運輸業	3 ()	()	3 ()	()	3 ()
貨物取扱業	()	()	()	()	()
林業	2 ()	()	()	-2 ()	()
その他	5 ()	5 ()	7 ()	2 ()	2 ()
計	18 ()	17 ()	27 ()	9 ()	10 ()

※ () の件数は、脳・心臓疾患，精神障害を内数で表す。

平成26年死亡災害事例（建設業以外）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成27年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別	署別
1	1月 10時頃 6人	55歳 男 整備士	修理のためワゴン車をジャッキアップし、後方2カ所をリジットラック（うま）で支え、車体下に入り作業していたところ、車体がリジットラックから外れ落下し挟まれた。	自動車小売業	飛来・落下	その他の用具	前橋
2	1月 4時頃 110人	60歳 男 配達員	新聞配達のため県道をバイクで走行中、対向の乗用車をはみ出してきて正面衝突した。	新聞販売業	交通事故	乗用車等	沼田
3	2月 3時頃 29人	54歳 男 運転手	トラックで国道を走行中、停止していた大型トラックに追突した。	一般貨物自動車運送業	交通事故	トラック	太田
4	2月 7時頃 41人	55歳 男 製造工	作業者が機械装置の異常に気付き、確認したところ、機械装置と産業用ロボットの間に挟まれている被災者を発見した。	非鉄金属製造業	はさまれ・巻き込まれ	産業用ロボット	高崎
5	2月 15時頃 16人	71歳 男 雑務係	大雪のため、自社（ホテル）駐車場に停めた自分の車でエンジンを掛けたまま除雪車を待っていた被災者が、車内に充満した排気ガスにより、一酸化炭素中毒で死亡した。	旅館業	有害物との接触	有害物	中之条
6	2月 1時頃 9人	66歳 女 清掃係	大雪時に、車で帰宅しようとしたが動けないことから、駐車場でエンジンを掛けたまま待機していた被災者は、社内に充満した排気ガスにより、一酸化炭素中毒で死亡した。	旅館業	有害物との接触	有害物	前橋
7	2月 11時頃 6人	53歳 男 製造工	惣菜の調理場で、揚げ物を調理中、油の入った鍋に両腕をついたため肘以下火傷を負ったことが原因で、急性呼吸窮迫症候群を発症し、低酸素脳症で死亡した。	その他の小売業	高温・低温の物との接触	その他の装置、設備	桐生
8	4月 14時頃 35人	46歳 男 製造工	製品を脱脂・洗浄を行う洗浄槽において、有機溶剤を排出した後の槽内底部に沈殿した鉄粉等のヘドロを清掃する作業中、槽内で意識を失い意識が戻らぬまま、後日、有機溶剤中毒による多臓器不全により死亡した。	自動車・同付属品製造業	有害物との接触	有害物	太田
9	5月 23時頃 25人	42歳 男 製造工	ウレタン成形機で作業中、成形機内にウレタンのカスを発見したため、それを除去しようと成形機の可動範囲に立ち入ったところ、成形機が稼働しフレーム部分に胸部が挟まれた。	自動車・同付属品製造業	はさまれ・巻き込まれ	その他の一般動力機械	太田
10	5月 19時頃 16人	46歳 男 運転手	荷卸しを終えた大型トレーラで、本社に戻るため高速道路を走行中、本線とパーキングエリア分離帯に設置された衝突緩衝用クッションドラムと案内標識に激突した。	一般貨物自動車運送業	交通事故	トラック	太田

平成26年死亡災害事例（建設業以外）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成27年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別	署別
11	6月 15時頃 2人	45歳 男 製造工	社有の山林の手入れのため、高さ約24m、胸高直径32cmの杉をチェーンソーで伐倒作業中、追い口から地上3.5mのところまで裂け、天秤状態になり、近くに居た被災者に激突し、肺挫創・血気肺により死亡した。	食料品 製造業	激突され	立木等	高崎
12	6月 16時頃 15人	61歳 男 製造工	被災者は、生コンのバッチャープラントの10分程度で終わるミキサー内部の清掃作業を一人で開始したが、30分たっても戻らないため、様子を見に行ったところ、右大腿部をミキサー内の攪拌機に挟まれた状態で、死亡していた。	セメント・同 製品製造業	はさま れ・巻き 込まれ	混合機	中之条
13	7月 3時頃 8人	56歳 男 運転手	24tトレーラーで走行中、歩道に接触したため、ハンドルを切ったところ、橋の欄干に乗り上げるように衝突し、その衝撃で橋の下の国道に墜落した。	一般貨物自動車運送業	交通事故	トラック	太田
14	8月 10時頃 2人	34歳 男 作業員	民家の小屋の屋根に上がり「檜ぐね」の剪定中に4.5m下に墜落し、頭部外傷によるくも膜下出血等により、1か月後に死亡した。（ヘルメット着用無し）	農業	墜落・転落	屋根等	前橋
15	9月 14時頃 5人	64歳 男 作業員	森林公園内の歩道脇に立ち枯れた栗の木（胸高直径30cm）をチェーンソーで伐倒した際、かかり木になったことから、元玉切りをしたところ木が跳ね頭部に激突した。	その他の事業	激突され	立木等	前橋

平成26年死亡災害事例（建設業）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成27年3月末確定

群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 店社人数・現場人数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	発注者	事故の 型別	起因物別	署別
1	1月 13時頃 8人、11人	51歳 男 据付工	移動式クレーンで機械装置の据え付け中、足場上で作業をしていた被災者側に吊り荷が振れたため、荷を避けようとして誤って3.5m下の地上に墜落した。	民間	墜落・転落	移動式クレーン	太田
2	3月 11時頃 3人、3人	50歳 男 解体工	スレート屋根上で解体作業をしていたところ、スレートを踏み抜き、4.5m下の土間に墜落した。	民間	墜落・転落	屋根等	太田
3	3月 10時頃 120人、132人	31歳 男 運転者	工場新築現場で、配線作業を行っていた被災者が、高所作業車（作業床の高さ10m未満）の手すりと上部配管ラックに首・胸部付近を挟まれた。	民間	はさまれ、 巻き込まれ	高所作業車	太田
4	5月 16時頃 1人、5人	59歳 男 大工	木造2階建住宅新築工事現場で、垂木に設置した仮部材の取り外し作業中に、バランスを崩しコンクリート床に墜落した。	民間	墜落・転落	屋根等	沼田
5	6月 16時頃 80人、8人	23歳 男 電工	電車の架線の上で、高圧線（6600V）及び高圧アレスター（落雷等による過電流を逃がす装置）の付け替え作業中、高圧線の通電部に接触し感電した。	民間	感電	送配電線等	太田
6	7月 14時頃 11人、5人	71歳 男 作業員	コンクリート擁壁の型枠脱型作業を型枠のリム（幅5cm）を足掛かりに行った後、横移動した際に1mほどの高さから転落し、地上に置かれた鋼製型枠に顔を打ち付け、頸椎損傷により死亡した。	県	墜落・転落	その他の 仮設物、 建築物、 構築物等	高崎
7	8月 13時頃 31人、2人	64歳 男 防水工	木造2階建てのバルコニー防水工事の作業を行っていたところ、熱中症により倒れ病院に搬送後死亡した。	民間	高温・低温 の物との接 触	高温・低 温環境	前橋
8	8月 16時頃 2人、2人	59歳 男 電気工	空調リモコン取付作業中、剥がした天井板を復旧するため、高さ1.6mの脚立を使用（天板を跨ぎ）して、充電ドライバーでビス止め作業中、何らかの原因でバランスを崩し、木組床面に墜落し頭部を強打し、急性硬膜下血腫により死亡した。	町	墜落・転落	はしご等	高崎
9	8月 10時頃 6人、2人	64歳 男 補助作業員	コンクリートブロックをドラグショベルでダンプに積込み中、被災者が玉掛しようとして近づいた時に転倒したため、その様子を運転者が確認しようとした際に運転操作を誤りバケットが下降し、ブロックとバケットの間に頭部が挟まれ死亡した。		激突され	整地・運 搬・積込 用機械	前橋
10	9月 9時頃 17人、3人	33歳 男 作業員	重量20tのプレス機械（高さ4.8m×幅1.7m×奥行1.8m）を移設するため、被災者と同僚の2名でジャッキアップしていた際に傾いて倒れたため、プレス機械の下敷きになり死亡した。	民間	激突され	プレス機 械	太田
11	9月 11時頃 5人、4人	30歳 男 電工	3階建アパートの屋上から、タラップと脚立を使い降りようとした際に、9.2メートル下のブロック床に墜落し、脳挫傷により死亡した。	民間	墜落・転落	その他の 仮設物、 建築物、 構築物等	高崎
12	10月 13時頃 10人、2人	34歳 男 作業員	河川敷法面を動力式草刈り機（重量約1.5t）に乗り除草作業中、傾斜約40度の法面から草刈り機とともに転落し、草刈り機の下敷きとなり死亡した。	県	転倒	その他の 一般動力 機械	高崎

平成26年 重大災害事例

平成27年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場数・(現場人数)	被災人数	災害のあらまし	災害の種類	事故の型	起因物	署別
1	8月 9時頃 1事業場・(4名)	10名	工場の解体工事作業中、ドラグショベルを使用し土間コンクリートのはつり作業をしていたところ、土間コンクリート下の土中に埋没してあった塩素ガスボンベのガス口にドラグショベルのバケットの先端が激突し、塩素ガスが空中に噴出したもの。噴出した塩素ガスは、風に乗り、北側に隣接する別工場の敷地内で就労中の労働者10名が、喉や目の痛みを訴え、病院に搬送された。	中毒・ 薬傷	有害物等 との接触	危険 物、有 害物等	太田
2	10月 10時頃 1事業場	4名	工場内で炊飯ライン30釜を同時に焚いていたところ、作業員4名が体調不良となり、救急搬送一酸化炭素中毒と診断され、4名とも休業1日であった。	中毒・ 薬傷	有害物等 との接触	危険 物、有 害物等	前橋
3	12月 14時頃 1事業	4名	業務終了後、自社所有のワゴン車で嬭恋村の駐車場まで搬送中、5kmほど走行したところで雪による路面凍結のため車両が横滑りし、左側の石垣に激突した。	交通事 故	交通事故 (道路)	乗り物	中之条